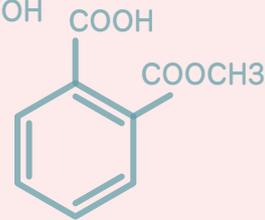
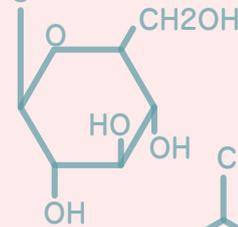
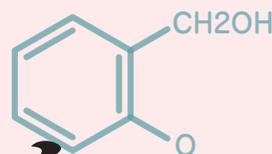
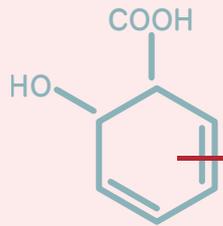
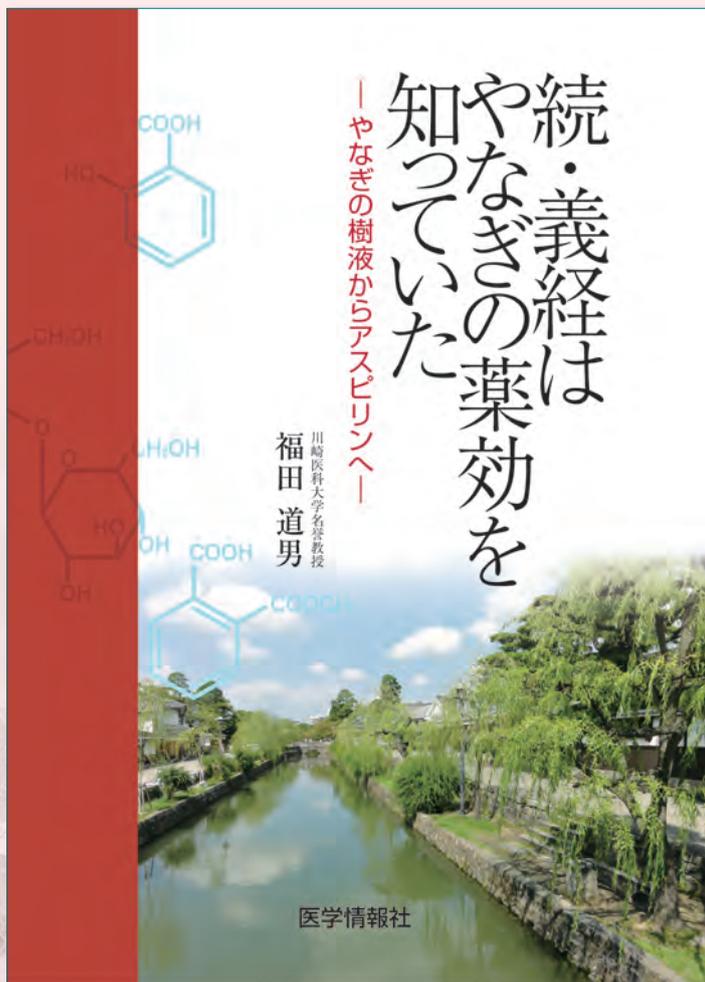


続・義経は やなぎの薬効を 知っていた



—やなぎの樹液からアスピリンへ—



福田 道男 著 (川崎医科大学名誉教授)
A5判 71頁 1,500円+税
ISBN978-4-903553-81-1

義経が歯みがきに使った やなぎの薬効とは……

古代から知られていたやなぎの薬効の知識から創薬された「アスピリン」は、世界で最も多く使用されている薬剤の1つとなっている。

東洋でも西洋でも、仏陀の頃、ギリシアの時代から使われていたやなぎの謎を追い、その薬物はどのように日本に伝わり、広まったのかを渉猟する。

今日この“超薬”は、ガン抑制、認知症抑制の可能性をみせている。

〈目次〉

1. 植物の不思議な樹液サリシンのなぞ
 2. 植物の全身獲得抵抗性から誕生した
プラントアクティベーター農薬
 3. やなぎの樹液サリシンからアスピリンの合成
 4. わが国におけるアスピリンの紹介
 5. 漢方薬学とやなぎ
 6. 東洋の古書物などに見るやなぎの歯痛治療薬
 7. スーパードラッグ アスピリンの薬効の展望
- 付：やなぎとアスピリンの足跡（年表・改訂）
〈コラム〉明治時代の医療用古語
やなぎとピアノ演奏

注文書 医学情報社

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-24-6 TEL.03-5684-6811 FAX.03-5684-6812

*弊社から直接のご購入は、代金引換にて発送いたします（発送手数料400円がかかります）。

- ◆ 義経はやなぎの薬効を知っていた _____ 冊
- ◆ 続・義経はやなぎの薬効を知っていた _____ 冊
- ◆ _____ 冊

● お取扱いは歯科材料店または書店

ご氏名（医院名）

ご住所 〒

TEL.